

「植木市」のあるまち、奥浅草

みどりが生み出す賑わい



平成23年5月28日(土)・29日(日) 浅草観音うら三大祭 <http://www.okuasakusa.or.jp>

お富士さんの植木市と 東日本大震災復興支援 チャリティイベント

【開催時間 午前10時～午後6時 / 雨天決行】

お富士さんの植木市会場

復興支援物産展

わが家自慢の植木展

主催：一般社団法人奥浅草観光まちづくり協会
 後援：台東区、ときめきたいとうフェスタ推進委員会、馬場地区町会連合会、浅草商店連合会、浅草観光連盟
 協力：東武鉄道、つくばエクスプレス、東京メトロ、東京都交通局、めぐりん、パンダバス
 浅草観音うら一業社振興会、一業社国際通り振興会、一業社千束入谷振興会、一業社聖天振興会

問い合わせ先：奥浅草観光まちづくり協会（奥浅草観光案内所） TEL: 03-5849-4950

江戸時代から続く、伝統の植木市

江戸時代からずっと続く植木市は、富士山の山開きの日、「お富士山」こと浅間神社の祭日に開催されます。各地から植木商の方が集まり、自慢の植木を並べます。奥浅草もこの日は賑わいます。「お富士様の植木市で買った木はよくつく」と言われています。植木市は奥浅草の大切な歴史的資源なのです。

植木市は新旧暦両方の山開きの日に開催されます。そのため2012年は、5月26・27日と6月30・7月1日の2回開催されます。



奥浅草の中心にある「お富士山」（浅間神社）



奥浅草のまちの資源

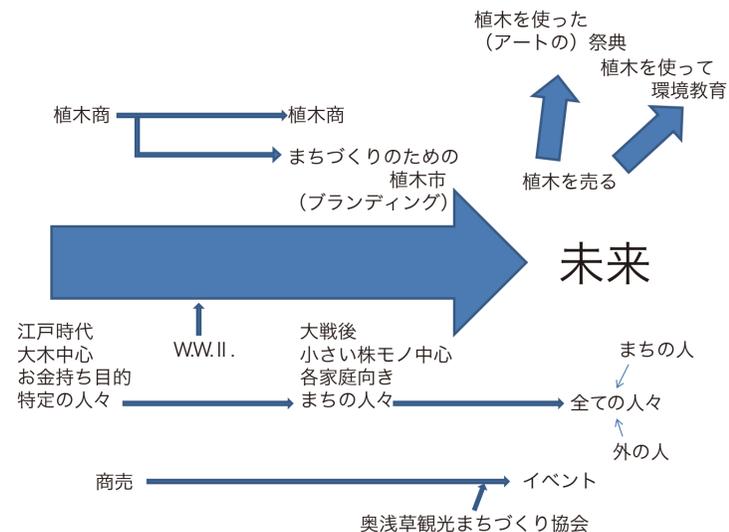
しかし、最近、元気がない…

昔の植木市と比べると、現在の植木市はだいぶおとなしくなったと思いませんか？

【その原因は？】

- ・本格的な植木を買うような人がいなくなった。
- ・植木屋さんの後継者がいなくなった。
- ・まちの人自体に魅力を伝えられていない。

【どうしたら賑わいを取り戻せるだろうか】



「植木市」の魅力を引き出す

中島研究会の取り組み

■ 植木市をいかしたまちづくり

「植木市のあるまち」を奥浅草の大切なブランドと考え、それを活かしたまちづくりのありかたを実践的に研究しています。植木を使って奥浅草を元気にしていきたいと考えており、まずは主に植木市の魅力の発信を行っています。

■ 「ぶらり植木市」の発行

昨年植木市では、より多くの人に植木市を楽しく味わってもらうために、パンフレット「ぶらり植木市」を発行しました。内容は、独自の調査に基づく「植木診断チャート」や「植木の育て方」、「植木のある生活紹介」などです。

■ 植木市とまちを魅力的にするアイデア

植木市を今以上に魅力的にするようなアイデアを提案してきました。ここでは、その一部を紹介します。

● 浴衣と植木市

□■簡単な説明■□

植木市に浴衣で来る人が増えれば自然に雰囲気も華やかに。

□■関連カード■□

- ・美人時計

● 浴衣と植木市

□■内容■□

- * 浴衣の華やかさを植木市に
- * 浴衣を着たお祭りは数多く存在する
- * 浴衣で来れば...

*写真出版 http://ganref.jp/mr-norick/portfolios/photo_detail/0c7595a...

● 芸者さんの植木市案内

□■簡単な説明■□

- ・芸者さんが植木市の案内をもちょう
- ・芸者さんがいることで話題性UP!

● 芸者さんの植木市案内

□■内容■□

- * 芸者さんと話題性を!
- * やっぱり目立つ!
- * 互いに協力を!

*写真出版 <http://www.my47thstreet.net/2009/05/>

● ウェキノライブミュージック

□■簡単な説明■□

植木市に音楽を取り入れる事で心地よい空間に。

□■関連カード■□

- ・植木市リラックススペース

● ウェキノライブミュージック

□■内容■□

- * 植木市に音楽を
- * ライブは数多くの場所で行われている
- * 近くの学校やミュージシャンに

*写真出版 <http://ouenpage.seesaa.net/article/20587520.html>

● 植木の和菓子

□■簡単な説明■□

- ・奥浅草ならではの名産品をつくる。
- ・「植木市のみち」奥浅草をイメージさせる商品。
- ・きれいな色(植木色)のお菓子を地元和菓子店の協力で開発する。

□■関連カード■□

- ・植木市リラックススペース(オープンカフェ)
- ・植木カフェ

● 植木の和菓子

□■内容■□

- * 奥浅草といえは...「植木の和菓子」
- * 健康チームの中で観光を促す植物素材の食品
- * 地元の和菓子店・徳次郎などの協力を頂き、奥浅草和菓子研究会を組織する。

*写真出版 <http://www.city.nishi-akita.jp/blog/?p=656>

● 植木市リラックススペース

□■簡単な説明■□

植木市に休憩場所としてオープンカフェを、おしゃれな雰囲気の中でゆったりと植木市を楽しむ。

□■関連カード■□

- ・ライブミュージック
- ・植木カフェ

● 植木市リラックススペース

□■内容■□

- * 植木市をゆったりとみれる場所づくり
- * 地元イベントにもオープンカフェ
- * 近所の喫茶店と協力も

*写真出版 <http://www.city.nishi-akita.jp/blog/?p=656>

● 植木アート

□■簡単な説明■□

植木市をアートに、植木の無限大の可能性。

提案をもとにした、奥浅草観光まちづくり協会との話し合い。

⇒「トピアリー de 植木市」へ

トピアリー de 植木市

みんなで作る「みどりのアートとまちなみ」

■トピアリーは「みどりのアート」

トピアリーは植木の一種で、動物や人型に狩り込んだもの。ヨーロッパで庭師が生垣に自らのイニシャルを彫りこんだのが始まりだです。今日では世界中で親しまれています。針金で作られた枠型に沿って植物をはわせる形も普及しています。



■植木のまちだからこそ、トピアリー

奥浅草は伝統のある植木文化の発信地ですが、実際にはまちなかに緑は多くありません。近年では、まち全体で植木市を楽しむといった文化も失われてきています。つくって楽しい、見て楽しいトピアリーで、まちに緑を増やし、植木文化と地域の人とのつながりを再生させていくことができるのではないのでしょうか。



日本伝統の盆栽、ヨーロッパ生まれのトピアリー、どちらも植木アート！

■トピアリーが植木市を、奥浅草を変える！？



スカイツリー型トピアリーを案内所の前に置くと...



まずトピアリーをまちに飾りはじめることで、地域の人や訪れた人に関心を持ってもらう。トピアリーを楽しんでつくることで、多くの人々が植木市やまちづくりに参加するようになる。そして、将来的には、

- 奥浅草でしか買えないお土産品となる「オリジナル・トピアリー」（スカイツリー型など）の開発
 - 「まちなかにトピアリー100個」を達成し、それらを巡る「トピアリー・クイズラリー」を開催
- など、観光まちづくりの振興、地域の親睦のさまざまな場面で、トピアリーが活躍するようになる！！

本日は、特定非営利活動法人日本トピアリー協会から全面協力をいただき、タワー型のトピアリー作成体験ワークショップを開催いたします。今回作成するトピアリーは、ぜひ、奥浅草のまちの中に飾ってみたいと思っております（里親募集中です！）。奥浅草の皆さんの手でたくさんのトピアリーが生まれ、「緑あふれる植木市のまち」と誇れるような、そんな奥浅草づくりの支援をしていきたいと考えています。今年度の植木市に向けて、今後もトピアリーのワークショップを開催していく予定です。ぜひ、参加してみてください。